

# 大学自己評価部会だより

第24号 (平成23年11月)

## ■教育研究目標

九州歯科大学は、質の高い教養教育と専門教育を学生に提供し、患者さん中心の医療を実践できる人材を育成します。この基本的な理念の実現に向けて、以下のような教育・研究を行っています。

- (1) 新たな時代に対応できる柔軟な判断力と問題の自己解決能力を有する創造的医療人を育成する。
- (2) 歯科保健医療を通じて社会に貢献する医療人を育成する。
- (3) 高度な専門性を有する歯科医療人を育成し、高度先進医療の拠点病院としての機能を強化する。
- (4) 歯科医学を支える研究を推進するとともに、地域社会と連携した研究を展開する。
- (5) 国際社会に貢献できる人材の育成と交換留学生の受け入れを促進し、アジア太平洋地域の歯科教育研究機関との連携を強化する。

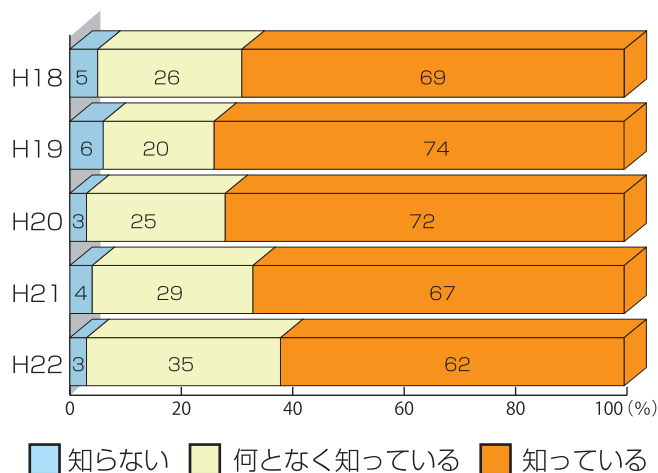
## アンケートの調査結果を報告します

心身の健康に関する相談室の認知度、自主学習時間および学生のニーズの把握に関する状況について、平成18年度～平成22年度の5年間を比較しました。

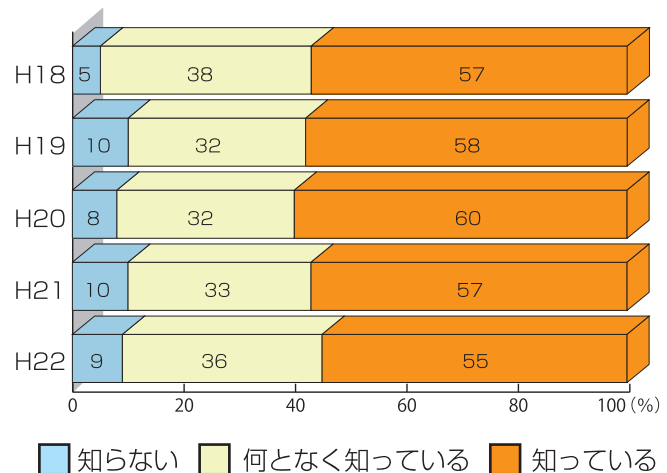
### ①健康に関する相談室の認知度

健康管理室とカウンセリング・ルームの認知度において、過去5年間大きな変化は認められませんが、常にカウンセリング・ルームの認知度が健康管理室より少しだけ低いようです。

本学に健康管理室があるのを知っていますか。



本学にカウンセリング・ルームがあるのを知っていますか。

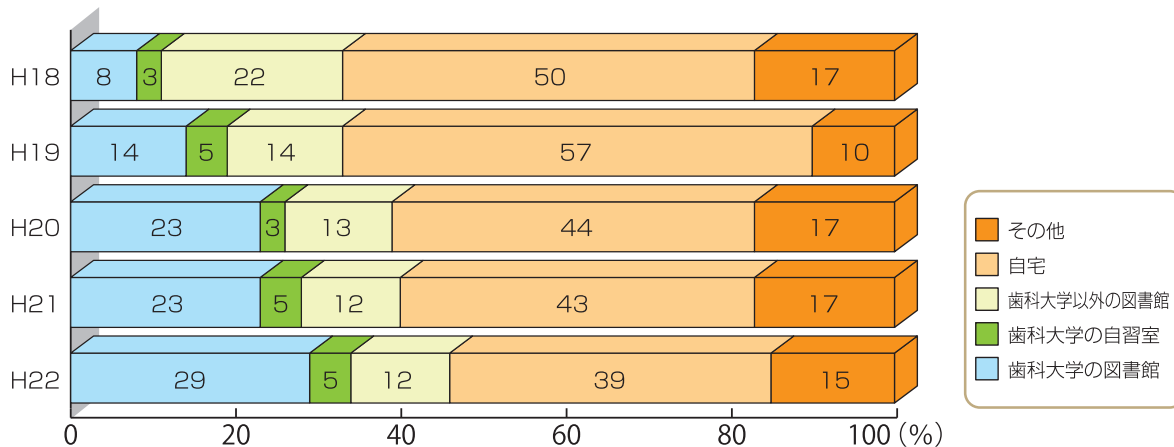




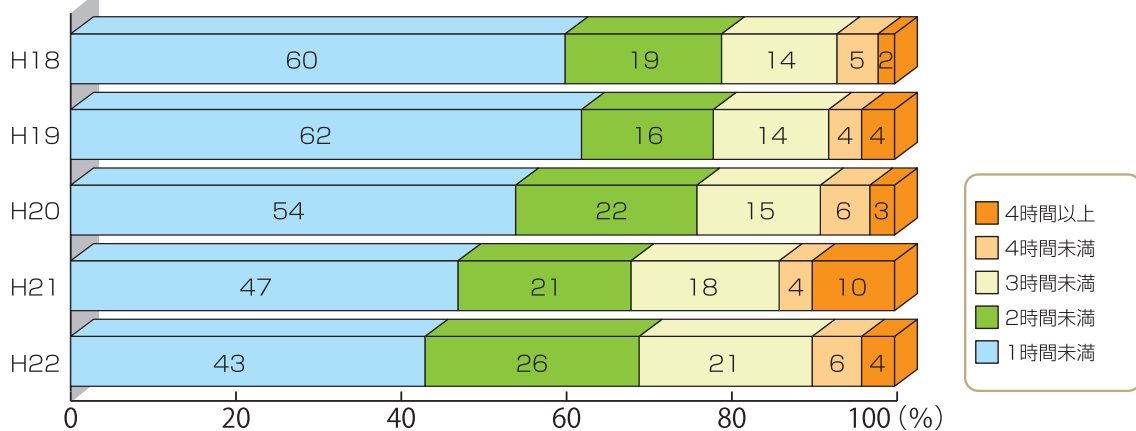
## ② 自主学習

本学の図書館の利用割合が次第に増加し、自宅学習者は減少傾向にあります。その一方で、本学の自習室の利用がのびません。学習時間は、1日に1時間未満の割合が減少傾向にあります。

土日・祝祭日など、大学が休みの時の自主学習は主にどこを利用しますか。



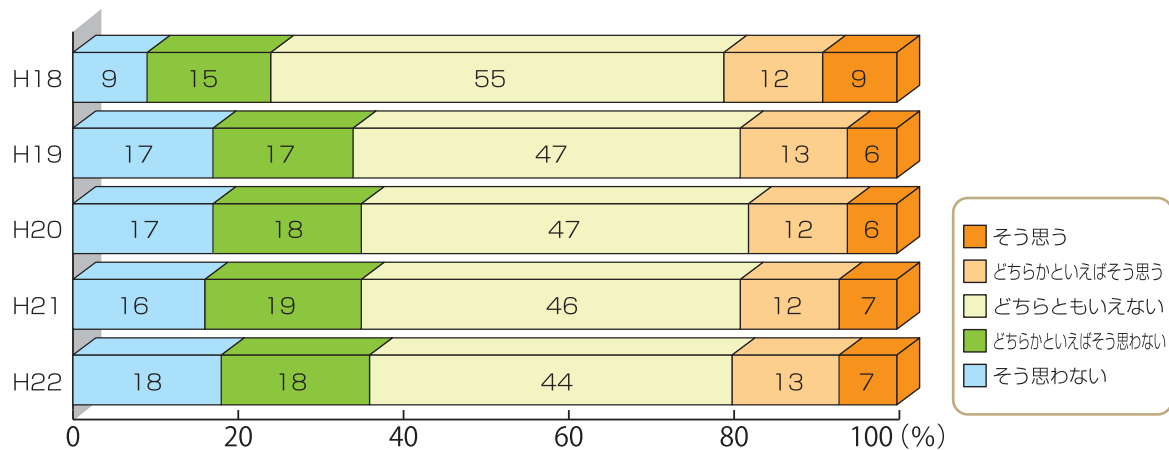
試験勉強を除くあなたの自主学習時間は、1日平均何時間ですか。



## ③ 学生のニーズの把握

平成19年度以降はほとんど変化が無く、約20%が「把握していると思う」で、約35%が「把握しているとは思っていない」となっています。

本学として、生活面での皆さんのニーズを適切に把握していると思いますか。



この「大学自己評価部会だより」にご意見の方は [kyoumu@kyu-dent.ac.jp](mailto:kyoumu@kyu-dent.ac.jp) へお願いいたします。